

環境

ENVIRONMENT



地球の未来も考えながら 快適生活のための環境づくり

地球温暖化に伴う環境破壊が深刻化する中、町の財産である豊かな自然環境を保護・活用しながら、循環型環境社会を構築するための施策を推進しています。

全行政区に設置してあるリサイクルステーションを利活用しながら、資源物の細分別を行うなど、ごみの減量化・資源化を促進しています。また、新エネルギー施設(BDF製造装置)を導入し町民参加型のプロジェクト事業にも取り組みながら、環境に対する町民意識の高揚を図り、更なる資源循環型の「環境にやさしい町づくり」に努めています。

※BDF=Bio Diesel Fuel 植物由来油から作られる軽油代替燃料の総称。



◀ 町内の畜産農家から発生する家畜排せつ物から有機成分に富んだ堆肥を生産。

林地残材や製材残材を燃料化して有効活用。そこで発生する灰もさらにペレット化して再利用。



あさぎりバイオスタウン構想

地域資源であるバイオマスを有効に活用しながら自然と共生する資源環境型社会の実現を目指しています。

町内事業所において、くまもと製材では加工過程で発生する木くずを、施設内の発電や木材乾燥用ボイラーの燃料として活用。ふるさと振興社では、くまもと製材で燃料として活用後の灰を使い、農地の土壌改良材の開発に取り組んでいます。

また、給食センターの廃食油をディーゼル車の代替燃料として製造する取り組みにも挑戦しており、全家庭からの廃食油回収を進め、環境にやさしい社会を目指します。

住民の安全を守るため

地域の生命と財産を守るため安全・安心なまちづくりに取り組んでいます。町内各地区には全14分団の消防団が組織されており、消防学校への派遣訓練や応急処置等の技術習得を行っている団員らが緊急災害時にも迅速に対応しています。



消防出初め式



小学校での交通安全教室

児童生徒や高齢者を対象とした交通安全教室では交通ルールの実践を習慣づけ交通安全思想の普及を図っています。また、行政、警察、住民との連携により地域ぐるみの防犯体制を強化。学校・PTA・各種団体とも連携を図りながら、継続的に防犯パトロールを実施しています。

快適に暮らすため

住民の快適な暮らしのために生活環境の整備を推進しています。1箇所の上水道と5箇所の簡易水道施設の維持管理や、河川等の水質保全を図るための計画的な下水道の整備および合併浄化槽の普及を行っています。また、道路の改良・歩道の整備・定住促進のための町営住宅整備など生活に密接に関連するインフラ整備をはじめ、憩いの場となる公園管理など、更に質の高いサービスの提供に努めています。



子どもたちの安全を守る「地域の見守り隊」

お揃いの蛍光カラーのウインドブレーカーが遠くからでもひととき目立つ「安全パトロール隊」。見通しが悪く、交通事故が多発する場所では地域の住民たちが交差点などに立ち、子どもたちの登下校を見守っています。



教育

EDUCATION



家庭・地域・学校が連携し、たくましく生きる力を育む

学校教育は生涯にわたる教育の基礎となるものであり、家庭・地域・学校が連携し、豊かな人間性とたくましい実践力を身につけた子どもの育成が求められています。将来の子ども達のあるべき姿を見据え、就学前から高等学校にいたるまで連携した取り組みを強化し、郷土に誇りを持ち、夢や目標を語る人材の育成を推進しています。

また、特別支援教育の充実を図るとともに、ICT教育体制の整備、学校施設の耐震化、中学校の統合による「あさぎり中学校」の開校準備を積極的に進めています。



学校給食を通じた食育活動の推進



地産地消を推進し、『ふるさとの食と子どものこころをつなぐ学校給食』を目標に、食に関する年間指導計画の検討、児童生徒の食に関する実態調査など、学校・家庭・地域が連携した食育への取り組みを行っています。

食育の日の19日を「ふるさとくま(球磨)さん(産)デー」と位置付け、地元産の食材を使った給食を提供しています。



平成24年4月



あさぎり町立 あさぎり中学校が開校

平成24年4月に町内の5つの中学校を統合し、あさぎり中学校として現上中学校地に開校します。新設中学校は、西日本でも有数規模の校地面積を有し、自然豊かで閑静な環境下にあり、さらには隣接する上総合運動公園(グラウンド、体育館、武道場、テニスコート、野球場)の各施設を利用できる充実した学習環境が期待されています。



上中学校



免田中学校



岡原中学校



深田中学校



須恵中学校

あさぎり中学校

■ 開校までの主なスケジュール ■

あさぎり中学校開校準備委員会及び専門部会の設置と定期的な開催

新設中学校整備基本計画(設計)の策定

教育委員会事務局組織体制の強化

町内小中学校間の交流機会の増大を推進

新設中学校施設、通学環境の事前整備

新設中学校教育計画の策定

通学方法の検討、決定

現行中学校の閉校関係記念行事等の開催

新設中学校としての教育課程等校務運営基本事項の検討

スクールバスの試験運行

新設中学校への移転作業

あさぎり中学校開校(平成24年4月1日)

新設中学校は、生徒数510名程度、16クラス(特別支援学級を含む)の規模になります。5つの中学校の歴史と伝統が融合された活気に満ちた新しい校風を、生徒、教職員、保護者、地域が一体となって築きあげていきます。生徒一人一人が歴史と伝統を創り出す主人公として、若い力と多種多様な経験が将来の国や地域づくりの原動力となっていくことでしょう。

■ あさぎり中学校の制服 ■

